

# 平成20年6月期 第3四半期財務・業績の概況

平成 20 年 5 月 20 日

上場会社名 株式会社デジタルガレージ 上場取引所 JASDAQ コード番号 4819 URL <a href="http://www.garage.co.jp/">http://www.garage.co.jp/</a>

(役職名) 代表取締役CEO (氏名) 林 郁 代表者

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理本部長 (氏名) 櫻井 光太 TEL (03)5465-7747(代)

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年6月期第3四半期の連結業績(平成19年7月1日 ~ 平成20年3月31日)

(1) 連結経営成績

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)										
	売上高		営業利	益	経常利	益	四半期(当期)	)純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
20年6月期第3四半期	29, 853	159.8	505	△58. 1	351	$\triangle 67.9$	△821	_		
19年6月期第3四半期	11, 489	30.7	1, 204	11.8	1,096	13. 2	0	△99. 5		
19年6月期	17, 338		1,613		2, 475	_	588	_		

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円	戋	円 銭
20年6月期第3四半期	△5, 169 3	3	(注)①
19年6月期第3四半期	4 0	1	(注)②
19年6月期	3,724	3	3,666 18

- (注)①20年6月期第3四半期は新株予約権等を発行しておりますが、1株当たり四半期純損失が計上されているため、 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は記載しておりません。
  - ②19年6月期第3四半期は新株予約権等を発行しておりますが、子会社の潜在株式に係る四半期純利益を調整した 結果、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益がマイナスとなるため、記載を省略しております。

# (2) 連結財政状態

	総資産	純資産自己資本比率		1株当たり純資産	줕
	百万円	百万円	%	円:	銭
20年6月期第3四半期	40, 916	10, 518	13. 9	35, 602	10
19年6月期第3四半期	28, 426	11, 269	24. 3	43, 666	19
19年6月期	42, 407	11, 743	17. 2	46, 090	88

# (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による	投資活動による	財務活動による	現金及び現金同等物
	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	キャッシュ・フロー	期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年6月期第3四半期	△1, 796	232	757	10, 706
19年6月期第3四半期	750	259	120	8, 708
19年6月期	779	3, 355	△203	11, 509

## 2. 平成20年6月期の連結業績予想 (平成19年7月1日 ~ 平成20年6月30日) 【参考】

(%表示は、対前期増減率)

(7000) 101 / 7411/7 11/7										
	売上i	高	営業利	益	経常利	益	当期純	利益	1株当た 当期純利	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	43,000	148.0	2,800	73.6	2,500	1.0	400	$\triangle 32.0$	2, 516	29

※平成20年2月15日に公表致しました業績予想と変更はありません。

### 3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3.連結業績予想に関する定性的情報を御覧下さい。なお、1株当たり当期純利益は、当第3四半期までの期中平均株式数により算出しております。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期(平成19年7月1日~平成20年3月31日)における我が国経済は、企業収益の改善を背景として民間設備投資は増加し、雇用情勢も改善するなど、当初は緩やかな回復基調にありましたが、米国のサブプライムローン問題に端を発した世界的な金融不安による株価下落や原油価格の高騰等により、景気の先行きについては急速に不透明感が強まってまいりました。一方で、当社を取り巻くインターネット及びブロードバンド関連の環境につきましては、平成19年12月末時点でブロードバンド契約数が2,800万を超えるなど、継続的な拡大基調にあります。

このような状況の下、ソリューション事業におきましては、前連結会計年度末に完全子会社としました㈱創芸が売上高・営業利益ともに寄与し、また、連結子会社㈱ディージー・アンド・アイベックスの業績も好調に推移していることから、売上高は22,382百万円(対前年同期比17,985百万円増、同409.1%増)、営業利益も423百万円(対前年同期比286百万円増、同209.6%増)と大幅な増収増益となりました。

ポータル/ブログ事業におきましては、連結子会社㈱カカクコムの運営サイトにおける、月間利用者数及び月間総ページビュー等も堅調に推移し、また、同㈱DGモバイルの携帯電話向け電子書籍コンテンツ事業も順調に拡大していることから、売上高は4,763百万円(対前年同期比1,397百万円増、同41.5%増)、営業利益は847百万円(対前年同期比176百万円増、同26.4%増)となりました。

ファイナンス事業におきましては、連結子会社㈱イーコンテクストにおける決済・物流サービス、並びに同㈱カカクコム・フィナンシャルにおける外国為替証拠金取引業務等が継続的に拡大伸張しており、売上高は2,369百万円(対前年同期比350百万円増、同17.4%増)となりました。しかしながら、一方で前連結会計年度に設立した子会社のコスト負担等もあり、営業利益は381百万円(対前年同期比38百万円減、同9.3%減)にとどまりました。

インキュベーション事業におきましては、当第3四半期は国内投資先の株式上場は無かったものの、海外投資先の株式 についてインキュベーションの成果として一部売却を行い、売上高は337百万円(対前年同期比1,370百万円減、同80.2%減)となりました。しかしながら、一方で保有する営業投資有価証券を保守的に評価し、314百万円の評価損を売上原価に計上したことから、営業損失は262百万円(前年同期は営業利益370百万円)となりました。

この結果、当第3四半期(平成19年7月1日~平成20年3月31日)の連結売上高は29,853百万円(対前年同期比18,363百万円増、同159.8%増)と大幅に増加致しましたが、一方で上記の通り、インキュベーション事業における営業投資有価証券を保守的に評価したことから、営業利益は505百万円(対前年同期比699百万円減、同58.1%減)、経常利益も351百万円(対前年同期比744百万円減、同67.9%減)となりました。また、当社及び連結子会社㈱DGインキュベーションにおいて繰延税金資産を保守的に計上しないこととしたことにより、四半期純損失につきましても821百万円(前年同期は四半期純利益0百万円)となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

# (1) 財政状態の変動状況

### (流動資産)

当第3四半期末における流動資産の残高は前連結会計年度末に比べて935百万円減少し、30,983百万円となりました。この主な要因は、連結子会社において、顧客等からの預り金を新たに信託保管するスキームを採用したことにより金銭の信託が4,220百万円増加した一方で、現金及び預金が3,642百万円、たな卸資産が633百万円、上場有価証券の時価評価等に伴い営業投資有価証券が1,161百万円減少したことによるものであります。

### (固定資産)

当第3四半期末における固定資産の残高は前連結会計年度末に比べて555百万円減少し、9,933百万円となりました。 この主な要因は、のれんが償却等により531百万円減少したことによるものであります。

### (流動負債)

当第3四半期末における流動負債の残高は前連結会計年度末に比べて807百万円減少し、25,576百万円となりました。この主な要因は、外国為替証拠金取引業務の業容拡大等により預り金が2,363百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が2,711百万円、法人税等の支払などにより未払法人税等が364百万円減少したことによるものであります。

## (固定負債)

当第3四半期末における固定負債の残高は前連結会計年度末に比べて541百万円増加し、4,821百万円となりました。この主な要因は、社債が一年以内償還予定の社債への振替により376百万円、退職給付引当金が69百万円、繰延税金負債が65百万円減少した一方で、長期借入金が1,095百万円増加したことによるものであります。

### (純資産)

当第3四半期末における純資産の残高は前連結会計年度末に比べて1,224百万円減少し、10,518百万円となりました。この主な要因は、連結子会社の利益計上による純資産の増加等に伴い少数株主持分が397百万円増加した一方で、四半期純損失の計上により利益剰余金が821百万円、上場有価証券の時価評価等に伴って、その他有価証券評価差額金が843百万円減少したことによるものであります。

### (2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末における現金及び現金同等物は10,706百万円と前連結会計年度末と比べ803百万円(7.0%)の減少となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期における営業活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期と比べ2,546百万円減少し、△1,796百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益744百万円に加え、のれん償却額が478百万円、たな卸資産の減少に伴う資金の増加が633百万円、連結子会社㈱イーコンテクストの決済業務等に係る預り金の増加に伴う資金の増加が488百万円あった一方で、仕入債務の減少に伴う資金の減少が2,721百万円、法人税等の支払額が1,422百万円あったことによるものであります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期における投資活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期と比べ 26 百万円減少し、232 百万円となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出が 372 百万円あった一方で、連結子会社フォートラベル(㈱株式の売却による収入が 610 百万円あったことによるものであります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期における財務活動によるキャッシュ・フローは前年同四半期と比べ637百万円増加し、757百万円となりました。これは主に連結子会社㈱イーコンテクストにおける当該会社の自己株式取得による支出が299百万円、社債の償還による支出が228百万円あった一方で、長期借入れによる収入が純額で1,194百万円あったことによるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期における業績は概ね計画通りに推移しており、平成20年2月15日に公表致しました業績予想と変更はありません。

### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 該当事項はありません。
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用 該当事項はありません。
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更 該当事項はありません。

# 5. (要約)四半期連結財務諸表

# (1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位 : 千円、%)

	l				(半位 . 1 口、/0/
	前年同四半期末	当四半期末	1.24	<del>4-</del> 6	(参考) 前期末
科目	(平成 19 年 6 月期 第 3 四半期末)	(平成20年6月期 第3四半期末)	増	減	(平成19年6月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金 額
(//r/ tr (p tr)	金 領	金額	金額	<b>增</b> 侧半	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1 現金及び預金	9, 111, 998		745, 235	8. 2	13, 499, 476
2 金銭の信託		4, 220, 169	4, 220, 169		_
3 受取手形及び売掛金	2, 579, 357			271. 1	9, 546, 686
4 営業投資有価証券	4, 038, 194			△35. 4	3, 769, 005
5 投資損失引当金	△246, 456		20, 098	△8. 2	△226, 358
6 たな卸資産	174, 253	·	210, 531	120.8	1, 018, 311
7 繰延税金資産	187, 526		$\triangle 79, 290$	△42. 3	234, 996
8 未収入金	2, 938, 577	3, 521, 116	582, 539	19.8	3, 100, 575
9 その他	1, 675, 570	943, 186	$\triangle 732, 383$	$\triangle 43.7$	1, 025, 356
貸倒引当金	$\triangle 3,576$	△4, 618	△1, 041	29. 1	△49, 407
流動資産合計	20, 455, 445	30, 983, 200	10, 527, 754	51. 5	31, 918, 644
Ⅱ 固定資産					
1 有形固定資産	331, 834	392, 134	60, 299	18. 2	360, 233
2 無形固定資産					
(1) ソフトウェア	885, 282	974, 599	89, 317	10. 1	880, 047
(2) のれん	5, 285, 798	6, 114, 113	828, 315	15. 7	6, 645, 839
(3) その他	13, 931	20, 471	6, 539	46.9	17, 906
無形固定資産合計	6, 185, 012	7, 109, 184	924, 172	14. 9	7, 543, 793
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	483, 810	693, 947	210, 136	43.4	536, 250
(2) 長期貸付金	4, 464	6, 049	1, 585	35. 5	78, 412
(3) 繰延税金資産	435, 222	9, 012	△426, 210	△97. 9	34, 964
(4) その他	533, 730		1, 206, 674	226. 1	1, 952, 680
貸倒引当金	△3, 097		△14, 573	470.4	△17, 310
投資その他の資産合計	1, 454, 129		977, 612	67. 2	2, 584, 997
固定資産合計	7, 970, 976		1, 962, 084	24. 6	10, 489, 024
資産合計	28, 426, 421	40, 916, 261	12, 489, 839	43. 9	42, 407, 669
	, , , ===	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	, , ,		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,

(単位: 千円、%)

	,							(単位 : -	<b>丁円、%</b> )
科目	前年同四半期 (平成19年6月 第3四半期末	期		ド期末 年 6 月期 半期末)		増	減		前期末 月6月期末)
	金 額		金	額	金	額	増減率	金	額
(負債の部)									
I 流動負債									
1 支払手形及び買掛金	929,	595	,	7, 928, 243	6, 9	98, 648	752.9	1	0, 640, 033
2 短期借入金	1, 530,	000	į	5, 650, 687	4, 1	20, 687	269. 3		5, 537, 212
3 一年以内返済予定の 長期借入金	240,	000		432, 500	1	92, 500	80.2		332, 820
4 一年以内償還予定の社債	40.	000		1, 136, 000	1.0	96, 000			988, 000
5 未払法人税等	568,			528, 872		39, 326	△6. 9		893, 610
6 賞与引当金		031		177, 334		18, 303	200. 4		102, 554
7 返品調整引当金	6,	817		12, 972		6, 155	90. 3		12, 972
8 事業再構築引当金	ĺ	_		2, 340		2, 340	_		165, 162
9 預り金	10, 174,	664	8	8, 762, 410	$\triangle 1, 4$	12, 253	△13. 9		6, 399, 144
10 その他		588		944, 654		32, 066	84. 3		1, 312, 492
流動負債合計	14, 060,	896	25	5, 576, 015	11, 5	15, 119	81. 9	2	6, 384, 002
Ⅱ 固定負債									
1 社債	380,	000		440,000		60,000	15.8		816,000
2 長期借入金	2, 690,	000	;	3, 725, 000	1,0	35,000	38. 5		2, 630, 000
3 繰延税金負債				80, 459		80, 459	_		146, 169
4 退職給付引当金	24,	721		504, 096	4	79, 374			573, 611
5 その他	1,	798		71, 959		70, 160	_		114, 201
固定負債合計	3, 096,	519	2	4, 821, 514	1, 7	24, 995	55. 7		4, 279, 982
負債合計	17, 157,	415	30	0, 397, 530	13, 2	240, 114	77.2	3	0, 663, 984
(純資産の部)									
I 株主資本									
1 資本金	1, 800,			1, 828, 308		28, 241	1.6		1, 809, 412
2 資本剰余金	4, 333,	842		4, 171, 265	$\triangle 1$	62, 577	△3.8		4, 152, 370
3 利益剰余金	904,	889		671, 153	$\triangle 2$	233, 736	△25.8		1, 492, 890
4 自己株式		921		$\triangle 1,921$			_		△1, 921
株主資本合計	7, 036,	878	(	6, 668, 805	$\triangle 3$	868, 072	$\triangle 5.2$		7, 452, 752
Ⅱ 評価・換算差額等									
1 その他有価証券評価差額金	△135,	086	Δ	1,001,604	△8	866, 518	641. 5		$\triangle 157,856$
2 為替換算調整勘定				4, 142		4, 142			_
評価・換算差額等合計	△135,			△997, 462	△8	862, 375	638. 4		$\triangle 157,856$
Ⅲ 新株予約権	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	326		4, 071		1, 744	75. 0		3, 198
IV 少数株主持分	4, 364,			4, 843, 315		78, 427	11. 0		4, 445, 589
純資産合計	11, 269,			0, 518, 730		50, 275	△6. 7		1, 743, 684
負債純資産合計	28, 426,	421	4	0, 916, 261	12, 4	89, 839	43. 9	4	2, 407, 669
L									

# (2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位 : 千円、%)

	1				(単位 : 千円、%)
	前年同四半期	当四半期	124	4-4	(参考) 前期
科目	(平成19年6月期 第3四半期)	(平成 20 年 6 月期 第 3 四半期)	増	減	(平成19年6月期)
	金額	金 額	金額	増減率	金 額
I 売上高	11, 489, 774	29, 853, 517	18, 363, 743	159. 8	17, 338, 744
Ⅱ売上原価	6, 209, 325	20, 975, 783	14, 766, 458	237. 8	10, 046, 843
売上総利益	5, 280, 449	8, 877, 734	3, 597, 284	68. 1	7, 291, 900
返品調整引当金繰入額	6, 817	0,011,104	$\triangle 6,817$	00.1	12, 972
差引売上総利益	5, 273, 632	8, 877, 734	3, 604, 101	68. 3	7, 278, 928
Ⅲ販売費及び一般管理費	4, 068, 640	8, 372, 484	4, 303, 843	105. 8	5, 665, 776
営業利益	1, 204, 992	505, 249	$\triangle 699,742$	△58. 1	1, 613, 152
IV 営業外収益	1, 201, 332	000, 213	△000,142	△00.1	1, 010, 102
1 受取利息	11, 386	28, 891	17, 504		15, 835
2 受取配当金		3, 862	3, 862		6
3 匿名組合収益	_	1, 319	1, 319		999, 150
4 デリバティブ評価益	_	9, 854	9, 854		1, 156
5 その他	6, 419	37, 669	31, 250		16, 648
営業外収益合計	17, 806	81, 597	63, 791	358. 3	1, 032, 797
V 営業外費用	11,000	01, 001	00, 131	000.0	1, 002, 131
1 支払利息	104, 057	152, 632	48, 575		139, 396
2 株式交付費	2, 350	5, 226	2, 876		4, 077
3 支払手数料		41, 853	41, 853		
4 その他	19, 727	35, 350	15, 622		26, 667
営業外費用合計	126, 135	235, 063	108, 928	86. 4	170, 141
経常利益	1, 096, 662	351, 783	△744, 879	△67. 9	2, 475, 808
VI 特別利益	1, 000, 002	331, 133			<b>=</b> , 1.0, 000
1 持分変動利益	110, 395	1, 328	△109, 066		113, 747
2 関係会社株式売却益	122, 371	399, 140	276, 769		122, 371
3 貸倒引当金戻入益	_	44, 422	44, 422		_
4 その他	33	18, 279	18, 246		33
特別利益合計	232, 799	463, 170	230, 370	99. 0	236, 152
VII 特別損失					
1 固定資産除却損	10, 979	720	△10, 259		10, 979
2 持分変動損失	35, 275	992	△34, 283		50, 540
3 投資有価証券評価損	_	68, 774	68, 774		37, 325
4 その他	55	157	102		6, 777
特別損失合計	46, 310	70, 644	24, 333	52. 5	105, 623
税金等調整前四半期					
(当期)純利益	1, 283, 152	744, 310	△538, 841	△42. 0	2, 606, 337
法人税、住民税及び事業税	854, 876	1, 050, 127	195, 250	22.8	1, 202, 403
法人税等調整額	△63, 693	△17, 835	45, 857	△72. 0	256, 359
少数株主利益	491, 336	533, 756	42, 420	8.6	558, 940
四半期(当期)純利益	632	 ∧ 991 797	△822, 370		500 699
(△損失)	032	△821, 737	△022, 310		588, 633

# (3) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(平成19年6月期第3四半期)

(単位:千円)

		株主資本									
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計						
平成 18 年 6 月 30 日 残高	1, 798, 006	4, 331, 780	913, 529	△1, 932	7, 041, 383						
当四半期中の変動額											
新株の発行	2,060	2,060			4, 121						
連結子会社増加に伴う 利益剰余金減少高			△9, 272		△9, 272						
四半期純利益			632		632						
自己株式の処分		2		11	13						
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)											
当四半期中の変動額合計	2,060	2,062	△8, 640	11	△4, 505						
平成 19 年 3 月 31 日 残高	1, 800, 066	4, 333, 842	904, 889	△1, 921	7, 036, 878						

	評価・換	算差額等			
	その他有価証券	評価・換算	新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	評価差額金	差額等合計			
平成 18 年 6 月 30 日 残高	206, 801	206, 801	_	3, 419, 852	10, 668, 036
当四半期中の変動額					
新株の発行					4, 121
連結子会社増加に伴う					$\triangle 9,272$
利益剰余金減少高					△9, ∠1∠
四半期純利益					632
自己株式の処分					13
株主資本以外の項目の	△341, 888	△341,888	0.006	945, 036	COE 474
当四半期中の変動額(純額)	△341,888	△341,888	2, 326	945, 036	605, 474
当四半期中の変動額合計	△341, 888	△341,888	2, 326	945, 036	600, 969
平成 19 年 3 月 31 日 残高	△135, 086	△135, 086	2, 326	4, 364, 888	11, 269, 005

# 当四半期(平成20年6月期第3四半期)

		株主資本								
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計					
平成 19 年 6 月 30 日 残高	1, 809, 412	4, 152, 370	1, 492, 890	△1,921	7, 452, 752					
当四半期中の変動額										
新株の発行	18, 895	18, 894			37, 790					
四半期純損失			△821, 737		△821, 737					
株主資本以外の項目の										
当四半期中の変動額(純額)										
当四半期中の変動額合計	18, 895	18, 894	△821, 737	_	△783, 947					
平成20年3月31日 残高	1, 828, 308	4, 171, 265	671, 153	△1,921	6, 668, 805					

	1	評価・換算差額等				
	その他有価証券	為替換算	評価・換算	新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	評価差額金	調整勘定	差額等合計			
平成 19 年 6 月 30 日 残高	△157, 856	_	△157, 856	3, 198	4, 445, 589	11, 743, 684
当四半期中の変動額						
新株の発行						37, 790
四半期純損失						△821, 737
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	△843, 748	4, 142	△839, 605	872	397, 726	△441, 006
当四半期中の変動額合計	△843, 748	4, 142	△839, 605	872	397, 726	$\triangle 1, 224, 953$
平成 20 年 3 月 31 日 残高	△1,001,604	4, 142	△997, 462	4,071	4, 843, 315	10, 518, 730

(参考)

前期(平成19年6月期)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成 18 年 6 月 30 日 残高	1, 798, 006	4, 331, 780	913, 529	△1, 932	7, 041, 383		
連結会計年度中の変動額							
新株の発行	11, 406	11, 406			22, 812		
関係会社株式評価差額に係る 繰延税金負債		△190, 817			△190, 817		
連結子会社増加に伴う 利益剰余金減少高			△9, 272		△9, 272		
当期純利益			588, 633		588, 633		
自己株式の処分		2		11	13		
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)							
連結会計年度中の変動額合計	11, 406	△179, 409	579, 361	11	411, 369		
平成 19 年 6 月 30 日 残高	1, 809, 412	4, 152, 370	1, 492, 890	△1, 921	7, 452, 752		

	評価・換	算差額等			
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	新株予約権	少数株主持分	純資産合計
平成 18 年 6 月 30 日 残高	206, 801	206, 801	_	3, 419, 852	10, 668, 036
連結会計年度中の変動額					
新株の発行					22, 812
関係会社株式評価差額に係る 繰延税金負債					△190, 817
連結子会社増加に伴う 利益剰余金減少高					△9, 272
当期純利益					588, 633
自己株式の処分					13
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	△364, 658	△364, 658	3, 198	1, 025, 737	664, 277
連結会計年度中の変動額合計	△364, 658	△364, 658	3, 198	1, 025, 737	1, 075, 647
平成 19 年 6 月 30 日 残高	△157, 856	△157, 856	3, 198	4, 445, 589	11, 743, 684

# (4) (要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	<b>光左回</b> 用火地	V/ III V/ #II	
	前年同四半期	当四半期	(参考) 前期
	(平成19年6月期	(平成 20 年 6 月期 第 2 四 半期)	(平成 19 年 6 月期)
区分	第3四半期) 金 額	第3四半期) 金 額	 金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	亚 帜	亚(枳	亚 帜
	1 000 150	744 010	0 000 007
税金等調整前四半期(当期)純利益	1, 283, 152	744, 310	2, 606, 337
減価償却費	77, 813	95, 978	107, 371
ソフトウェア償却費	192, 220	263, 742	269, 081
のれん償却額	457, 597	478, 467	624, 056
受取利息及び受取配当金	△11, 386	$\triangle 32,753$	$\triangle 32,972$
匿名組合収益	_	△1, 319	△999, 150
支払利息	104, 057	152, 632	139, 396
為替差損又は(△)差益	$\triangle 228$	16, 701	$\triangle 1,279$
営業外支払手数料	_	41, 853	_
株式交付費	2, 350	5, 226	4,077
持分変動損失又は(△)利益	△75, 119	$\triangle 335$	$\triangle 63, 207$
関係会社株式売却益	$\triangle 122,371$	△399, 140	$\triangle 122, 371$
投資有価証券評価損	_	68, 774	37, 325
売上債権の(△)増加額又は減少額	91, 650	△41, 119	△1, 983, 860
営業投資有価証券の(△)増加額又は減少額	$\triangle 85,406$	327, 065	177, 908
投資損失引当金の増加額又は(△)減少額	△262, 489	_	△282, 587
営業保証金の(△)増加額又は減少額	40,000	80, 000	45, 000
たな卸資産の(△)増加額又は減少額	△56, 139	633, 526	$\triangle 1,489$
未収入金の(△)増加額又は減少額	△398, 792	$\triangle 422,856$	△551, 137
仕入債務の増加額又は(△)減少額	△305, 324	$\triangle 2,721,094$	1, 112, 837
未払金の増加額又は(△)減少額	20, 626	△214, 324	53, 569
未払消費税等の増加額又は(△)減少額	45, 565	68, 228	116, 585
預り金の増加額又は(△)減少額	1, 078, 709	488, 017	1, 574, 759
その他	△13, 873	△18, 162	△690, 614
小計	2, 062, 608	△386, 580	2, 139, 635
利息の支払額	△102, 297	△138, 188	$\triangle 144,595$
法人税等の支払額	$\triangle 1, 217, 431$	$\triangle 1, 422, 841$	$\triangle 1, 223, 468$
法人税等の還付額	7, 494	151, 390	7, 494
営業活動によるキャッシュ・フロー	750, 375	△1, 796, 219	779, 065

	前年同四半期	当四半期	(参考)前期				
	(平成19年6月期	(平成20年6月期	(平成19年6月期)				
	第3四半期)	第3四半期)					
区分	金 額	金額	金額				
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー							
定期預金の預入による支出	△300, 019	△60, 000	△300, 019				
定期預金の払戻による収入	_	374, 533	360, 057				
別段預金の預入による支出	_	△3, 609	_				
別段預金の払戻による収入	192	3, 153	2, 437				
有形固定資産の取得による支出	△125, 996	△146, 298	$\triangle 165, 424$				
有形固定資産の売却による収入	2, 487	6, 145	2, 693				
無形固定資産の取得による支出	△294, 373	△372, 901	$\triangle 379, 273$				
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の			4 005 405				
取得による収入		_	1, 307, 465				
投資有価証券の取得による支出	△424, 323	$\triangle 45, 126$	△468, 985				
関係会社株式の取得による支出	△560, 589	△73, 500	△560, 589				
投資有価証券の売却による収入	3, 911	252	3, 911				
関係会社株式の売却による収入	181, 125	610, 896	181, 125				
匿名組合への出資の払戻による収入	3, 000, 000	4, 492	3, 000, 000				
匿名組合からの分配による収入		1, 055	994, 615				
貸付による支出	$\triangle 2,576,850$	△830, 946	$\triangle 3,426,850$				
貸付金の回収による収入	1, 491, 077	612, 277	2, 911, 927				
敷金・保証金の差入による支出	$\triangle 78,051$	$\triangle 61, 202$	$\triangle$ 79, 511				
敷金・保証金の返還による収入	9, 377	234, 980	9, 377				
その他	△68, 522	△21, 380	△37, 419				
投資活動によるキャッシュ・フロー	259, 445	232, 821	3, 355, 538				
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー							
短期借入金の増減	400,000	119 475	A 221 01 <i>C</i>				
	400, 000	113, 475	△331, 916				
長期借入れによる収入		1, 500, 000	^ 411 770				
長期借入金の返済による支出	△351, 770	△305, 320	△411, 770				
社債の償還による支出	△100, 000	△228, 000	△100, 000				
株式の発行による収入	1,770	37, 049	18, 734				
子会社による当該会社の自己株式の		△299, 876					
取得による支出							
手数料の支払額	_	$\triangle 64,775$	_				
少数株主からの払込による収入	617, 517	46, 521	672, 604				
少数株主への配当金の支払額	_	△36, 644	△50, 863				
預り金の受入による収入	1, 154, 466	_	_				
預り金の返済による支出	$\triangle 1,601,317$	_	_				
その他	13	△4, 486	13				
財務活動によるキャッシュ・フロー	120, 681	757, 943	△203, 196				
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	323	1 01/1	853				
		1,814	3, 932, 260				
V 現金及び現金同等物の増加額又は(△)減少額	1, 130, 826	△803, 639					
VI 現金及び現金同等物の期首残高	7, 471, 888	11, 509, 880	7, 471, 888				
VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	105, 731	_	105, 731				
Ⅷ 現金及び現金同等物四半期末(期末)残高	8, 708, 446	10, 706, 240	11, 509, 880				

### (5) セグメント情報

#### [事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期(平成19年6月期第3四半期)

(単位:千円)

	ソリューション 事業	ポータル/フ゛ロク゛ 事業	ファイナンス 事業	インキュベーション 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高 (1) 外部顧客に対する売上高 (2) セグメント間の内部売上高	4, 396, 842	3, 365, 879	2, 018, 787	1, 708, 265	11, 489, 774	-	11, 489, 774
又は振替高	91, 879	130, 898	9, 959		232, 737	(232, 737)	
計	4, 488, 721	3, 496, 777	2, 028, 747	1, 708, 265	11, 722, 512	(232, 737)	11, 489, 774
営業費用	4, 351, 797	2, 826, 358	1, 608, 141	1, 338, 198	10, 124, 495	160, 287	10, 284, 782
営業利益	136, 923	670, 419	420, 606	370, 067	1, 598, 016	(393, 024)	1, 204, 992

## ※1 事業区分の方法

事業は、サービスの内容及び特性を考慮して区分しております。

### ※2 各区分の主なサービス

(1) ソリューション事業

プロモーションを中心とした企画構築から制作・製造管理・運営代行業務等の企業のマーケティング活動支援サービス、インターネット及び E コマース等のシステム設計・開発・運用、ソフトウェアの販売、総合ウェブ広告ビジネス及びグループメディアの指定代理店ビジネス、並びに各種クリエイティブ制作等。

(2) ポータル/ブログ事業

インターネットにおける価格比較サイト「価格.com」、インターネット宿泊予約サイト「yoyaQ.com」、旅行のコミュニティポータルサイト「フォートラベル」、ブログ検索ポータルサイト「テクノラティジャパン」、及び情報共有サイト「PingKing」等の企画及び運営、CGM(コンシューマー・ジェネレイテッド・メディア=消費者作成メディア)を活用した広告商品開発、並びに第三世代(3G)携帯電話に向けたモバイルコンテンツの提供。

(3) ファイナンス事業

コンビニエンスストアを中心としたEコマース等の決済・物流業務、Web2.0の仕組みを活用したIR支援業務、外国為替保証金取引業務、並びに保険代理店業務。

(4) インキュベーション事業

ベンチャー企業への投資・育成を中心とした事業戦略支援型ベンチャー・インキュベーション事業、及び投資事業組合財産の管理運営業務。

※3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用 454,291 千円の主なものは、親会社本体の管理部門に係る費用であります。

当四半期(平成20年6月期第3四半期)

(単位:千円)

	ソリューション 事業	ポ゚ータル/ブログ 事業	ファイナンス 事業	インキュヘ゛ーション 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高 (1) 外部顧客に対する売上高 (2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	22, 382, 738 345, 984	4, 763, 311 172, 538	2, 369, 555 7, 172	337, 911	29, 853, 517 525, 695	(525, 695)	29, 853, 517 —
計	22, 728, 723	4, 935, 850	2, 376, 727	337, 911	30, 379, 213	(525, 695)	29, 853, 517
営業費用	22, 304, 855	4, 088, 620	1, 995, 069	600, 391	28, 988, 937	359, 330	29, 348, 268
営業利益又は 営業損失(△)	423, 868	847, 229	381, 658	△262, 480	1, 390, 275	(885, 025)	505, 249

## ※1 事業区分の方法

事業は、サービスの内容及び特性を考慮して区分しております。

## ※2 各区分の主なサービス

(1) ソリューション事業

総合広告代理業、プロモーションを中心とした企画構築から制作・製造管理・運営代行業務等の企業のマーケティング活動支援サービス、グループメディアの指定代理店ビジネス、インターネット及びEコマース等のシステム設計・開発・運用、ソフトウェアの販売、並びに各種クリエイティブ制作等。

### (2) ポータル/ブログ事業

インターネットにおける価格比較サイト「価格.com」、インターネット宿泊予約サイト「yoyaQ.com」、旅行のコミュニティポータルサイト「フォートラベル」、ブログ検索ポータルサイト「テクノラティジャパン」、及び情報共有サイト「PingKing」等の企画及び運営、CGMを活用した広告商品開発、並びに第三世代(3G)携帯電話に向けたモバイルコンテンツの提供。

## (3) ファイナンス事業

コンビニエンスストアを中心とした E コマース等の決済・物流業務、IR 支援業務及び IR ポータルサイト「STOCKCAFE」の運営業務、外国為替証拠金取引業務、並びに保険代理店業務。

(4) インキュベーション事業

ベンチャー企業への投資・育成を中心とした事業戦略支援型ベンチャー・インキュベーション事業、及び投資事業組合財産の管理運営業務。

※3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用 737,268 千円の主なものは、親会社本体の管理部門に係る費用であります。

## (参考)

前期(平成19年6月期)

(単位:千円)

	ソリューション 事業	ポ゚ータル/ブログ 事業	ファイナンス 事業	インキュベーション 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高 (1) 外部顧客に対 する売上高 (2) セグメント間 の内部売上高	7, 761, 000	4, 847, 034	2, 718, 159	2, 012, 550	17, 338, 744		17, 338, 744
又は振替高	163, 303	155, 420	11,824		330, 548	(330, 548)	_
計	7, 924, 303	5, 002, 454	2, 729, 983	2, 012, 550	17, 669, 292	(330, 548)	17, 338, 744
営業費用	7, 494, 168	4, 094, 532	2, 226, 903	1, 728, 200	15, 543, 805	181, 786	15, 725, 592
営業利益	430, 135	907, 921	503, 080	284, 349	2, 125, 487	(512, 334)	1, 613, 152

### ※1 事業区分の方法

事業は、サービスの内容及び特性を考慮して区分しております。

### ※2 各区分の主なサービス

## (1) ソリューション事業

プロモーションを中心とした企画構築から制作・製造管理・運営代行業務等の企業のマーケティング活動支援サービス、インターネット及び E コマース等のシステム設計・開発・運用、ソフトウェアの販売、総合ウェブ広告ビジネス及びグループメディアの指定代理店ビジネス、並びに各種クリエイティブ制作等。

### (2) ポータル/ブログ事業

インターネットにおける価格比較サイト「価格.com」、インターネット宿泊予約サイト「yoyaQ.com」、旅行のコミュニティポータルサイト「フォートラベル」、ブログ検索ポータルサイト「テクノラティジャパン」、及び情報共有サイト「PingKing」等の企画及び運営、CGM(コンシューマー・ジェネレイテッド・メディア=消費者作成メディア)を活用した広告商品開発、並びに第三世代(36)携帯電話に向けたモバイルコンテンツの提供。

### (3) ファイナンス事業

コンビニエンスストアを中心とした E コマース等の決済・物流業務、IR 支援事業及び IR ポータルサイト「STOCKCAFE」の運営業務、外国為替保証金取引業務、並びに保険代理店業務。

## (4) インキュベーション事業

ベンチャー企業への投資・育成を中心とした事業戦略支援型ベンチャー・インキュベーション事業、及び投資事業組合財産の管理運営業務。

※3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用 584,926 千円の主なものは、親会社本体の管理部門に係る費用であります。

## [所在地別セグメント情報]

前年同四半期(平成19年6月期第3四半期)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

## 当四半期(平成20年6月期第3四半期)

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が 90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

## 前期(平成19年6月期)

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が 90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

## [海外売上高]

前年同四半期(平成19年6月期第3四半期)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

## 当四半期(平成20年6月期第3四半期)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

## 前期(平成19年6月期)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。